

会 議 録

会議名	令和4年度 第4回田名地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 田名まちづくりセンター 電話042-761-0056 (直通)		
開催日時	令和4年8月23日(火) 19時00分～20時20分		
開催場所	田名公民館 大会議室		
出席者	委員	14人(別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	2人(田名まちづくりセンター所長、地域政策担当)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 議題 (1) 親子、地域で楽しめるイベント(取組み)について (2) 地域活性化事業交付金について (3) その他 4 閉会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

1 開会

2 あいさつ（代田会長）

3 議題

（1）親子、地域で楽しめるイベント（取組み）について

前回に続き、グループ毎に「子どもを対象とした事業（イベント）のアイデア」について検討を行い、討議後、各班でどのような意見等があったかを発表した。

グループ討議の結果については、9月のまちづくり会議役員会にて整理等を行い、第5回まちづくり会議定例会にてアンケートの具体的な方法を検討することとする。

【A班】

木下 國博（青少年健全育成協議会）
江成 陽子（民生児童委員協議会）
田所 昌訓（田名財産管理委員会）
浅見 泰子（わかな会田名地区）

【B班】

田所 恒男（地区社会福祉協議会）
花房 博文（自治会連合会）
渡邊 さよ子（連合婦人会）
小島 昭二（老人クラブ連合会）
矢口 君代（田名地域包括支援センター）

【C班】

大谷 政道（田名公民館）
篠崎 定夫（自治会連合会）
篠崎 隆司（田名地区防犯協会）
大谷 京子（JA相模原市田名支店運営委員会）

※各班書記：代田会長及び事務局（2名）

〈各班の主なアイデア〉

【A班】 ※前回アイデア「ミニ運動会」について深掘りして話し合った。

○運動会を開くといっても色々検討しなければならない事項がある中では、いかに地域の中で子どもを大切に育て、地域全体で携わっていくかを考えていかないといけない。

○運動会を子ども対象にするにしても、その保護者も楽しめるような種目のアイデアを出した方がよい。

○大人の考え（アイデア）だけでは若い世代の希望に沿わないところもあるので、運営を中高生にお願いし、若いアイデアを取り入れながら運動会を開催したらどうか。

【B班】 ※前回出た三つのアイデアについて深掘りして話し合った。

〈相模川の活用〉

○河原では石を高く積む競技、石を使った芸術展も出来る。石を何かに見立てたり、石を並べてナスカの地上絵的なものにしたり、石に着色したり、色々組み合わせてやれる。（河川許可については要確認）

〈田名の歴史〉

○田名小学校4年生の授業の取組の一環として、田名散策マップを活用し、高齢者と関わりながら地域のことを知ろうという取組を地区社協と地域包括支援センターも加わり検討を進めている。小学校で扱う教科書に田名のことがたくさん掲載されていることもあるので、親子散策会を開催すれば、田名地域のことをより知ってもらいながら、さらに参加者同士の交流もできる。

○田名の歴史を知るという意味では、田名カルタもある。これも色々活用できるのではないか。

〈子ども議会〉

○議会形式も良いが、子ども中心で何かができるところが良い。中央地区では、子どもだけで企画する音楽会がある。吹奏楽や演劇、田名八幡の獅子舞等、とにかく田名の子どもが出演できるイベントの機会を設け、企画から当日の運営までをやってもらおうというのはいかがでしょうか。

〈その他〉

○田植え前の田んぼで泥んこ運動会（どろリンピック）はできないか。

○サッカーやバレーボールなどの競技も泥んこの中でできる。

○キャンプ体験、バーベキュー体験もある。着火剤で火起こしをすることが普通になってしまって、火の起こし方が季節によって違うことを知っているだろうか。体験を通じて伝えられる。

【C班】 ※前回出たアイデアに限らず、新たなアイデア等について話し合った。

○相模原納涼花火大会でやっていたことだが、バルーンアートが非常に子ども達に好評だった。風船で有名キャラクターや刀を作って子どもに配っていた。風船がもらえずに泣いていた子もいたくらい、子どもの興味をひいていた。

○花火大会前のショーでお笑い芸人も呼んで盛り上がっていたので、人集めの目玉として芸人を呼ぶことも良いのではないか。

○田名地区では、レベルの高い演奏をする吹奏楽部（田名中学校、相模田名高校）がある。今の子どもたちはYouTube 動画等で音楽を聴くこともあるだろうが、生演奏を聴く機会はあまりないと思う。生演奏じゃないと分からない良さがある。それと同じように、例えばオセロをテレビゲームだけでしかやったことがない子どもに対して、実際に顔を合わせて対戦する機会を設けたらどうか。ゲームよりも断然面白いはずである。

○単独イベントとしては難しいが、田名地区といたら青パト活動なので、活動中の乗車には課題があるので、停車している状態で乗車体験をやったらどうか。田名地区ではほぼ毎日地区内を走行していて子ども達も一度は見たことがある青パトに乗って、触れてみる機会を作ったら、小さな子には喜ばれるのではないか。

（２）地域活性化事業交付金について

事務局及び申請者（花房委員）から、案件に係る内容の説明を行った。

〈申請案件〉

田名地区自治会加入促進（退会防止）対策事業

〈主な意見等〉

○自治会加入率の低下は田名地区の課題であるため、本申請案件については非常に良い取組である。特に若い方に対して、田名にはこんな良い所があるということをごんどん発信してもらえるようなものにしてもらいたい。

（３）その他

- ・中央区民会議への委員推薦について、推薦期限の関係で理事会承認の上、代田会長を推薦した旨を事務局から報告した。
- ・まちづくりを考える懇談会の開催が令和5年1月24日（火）に決定した旨を事務局から報告した。
- ・次回会議は、9月13日（火）19時からとする。

4 閉会（木下副会長）

以 上

令和4年度 第4回田名地区まちづくり会議委員名簿（敬称略）

令和4年8月23日

	団体名	役職	氏名	出欠
1	田名地区自治会連合会	会長	代田 修	○
2		副会長	花房 博文	○
3		副会長	篠崎 定夫	○
4	田名自治会連合婦人会	会長	外岩戸 満里子	
5		副会長	渡邊 さよ子	○
6	田名公民館	館長	大谷 政道	○
7	田名地区社会福祉協議会	会長	田所 恒男	○
8	田名地区民生委員児童委員協議会	会長	江成 陽子	○
9		書記	首藤 幸治	
10	田名財産管理委員会	会長	田所 昌訓	○
11	田名地区公共交通整備促進協議会	顧問	志村 勝美	
12	田名地区防犯協会	会計	篠崎 隆司	○
13	田名地区青少年健全育成協議会	会長	木下 國博	○
14	P T A 田名中学校区三校合同会議	代表（田名小学校 P T A 副会長）	平井 佑介	
15	田名地区老人クラブ連合会	会長	小島 昭二	○
16	J A 相模原市田名支店運営委員会	市農協理事	大谷 京子	○
17	田名地区ボランティアグループ	代表（市食生活改善推進団体 わかな会田名地区）	浅見 泰子	○
18	田名地域包括支援センター	センター長	矢口 君代	○
19	有識者			

出席（○） 14

欠席（ ） 4

合計 18